
若者（U-30）意見交換会について

1. 意見交換会の目的

2021年度からの本市の総合計画を策定するにあたり、市長の目指す「市民とともに進めるまち」を基調に、昨年度から地区別懇談会等を実施して、市民の意見・要望等を広く聴取している。しかし、若者については参加数が少なく、更なる意見聴取が必要とされる。そこで、30歳未満の若者を対象とした意見交換会を開催し、その意見を次期総合計画案の作成に反映させることを目的とする。

2 開催日時

令和元年8月25日（日） 午前10時から11時30分

3 開催場所

東金市役所401会議室

4 参加者

(1) 対象・募集方法等：

30歳未満で東金市に関係のある者（在住・在勤・在学など）

※広報・ホームページにより公募。他各種団体（商工会議所・消防団・成人式実行委員会など）に参加依頼。

(2) 当日参加者：

市内在住・在勤・在学等の12人（男性8人、女性4人）

(3) 当局側出席者：

市長、企画政策部長、企画課長、企画課担当職員

(4) その他：

傍聴者 市議会議員2名

5 開催内容

「東金市の現状と、目指すべき将来像」をテーマとし、市の現状や総合計画について事務局より説明後、東金市の「強み・弱み」「目指すべき将来像」について意見交換を行う。

6 主な意見

「東金市の強み・弱み」「東金市の将来像」という2つのテーマにより、参加した若者から意見をいただきました。

【強 み】

- 国道126号バイパス沿いは飲食店が多い。高速道路も通っていて便利。
- 市内循環バスや乗合タクシーがあって、高齢者にとって良い町と思う。
- 大網に住んでいるが、高校・大学は東金に通った。友人たちも東金は飲食店も多く、裁判所やパスポート発行などもできる。高速バスもあって便利。一通り何でもあると言っている。でも、ずっとすみ続けたいと言っているわけではない。
- 実家に帰るのに東京へ向かう高速バスを使う。便利である。
- 車なら周りの町からきやすい。
- 東金高校・八鶴湖の桜は有名。家康に興味のある人も来ると思う。ここは強み
- 地域のイベントに参加している。火正神社や日吉神社のお祭りがあって文化的なものを大切にしていると思う。
- 良いところは、学校（高校・大学・農大・技術専門校）が多い。J1Uだけでも5千人くらいいるんじゃないか。こういう人たちが市のイベントに参加してくれると良い。
- 生まれてから23年、東金に住み続けている。強みは自然が豊かなこと。神社や八鶴湖もある。飲食店も多い。生活には困らない。
- 桜まつり、飲食店が多いことなどが強み。

【弱 み】

- 市原で仕事をしているが、「東金ってどこ？」といわれることがある。九十九里に行く通り道というくらいの知名度である。
- JR外房線は大網を通過しており東金としては鉄道が弱み。東金線は最終電車の時間も早い。
- 子どもにとって危険なところが散見される。通学路に歩道が無く、友人を事故でなくした経験がある。側溝に蓋がないところもある。危険なところの改善を急いで欲しい。
- 知人が子育てしているが子育て支援策が少ないと感じているようだ。保育士不足もあるのかと思う。
- イベントや行事に参加した人から「電車の本数が少ない」と聞く。若者がいるのに定住していない。そこがポイントか
- 市内に住んで6年。病院の仕事をしているが、患者さんからJR駅から遠いので病院まで行くのに時間がかかると聞く。
- 交通面では「電車が不便」と聞く。
- 白子から東金の高校・大学へ通った。電車通学だったが電車本数が少なく通いやすくなかった。
- もっと若者が集まるイベントを開催してはどうか。
- 子育てについて、待機児童もいるのではないか？。仕事をしながら、安心して子育てしていける環境が必要と思う。

- 強みが「ぱっ」と浮かばない。例えば…「花火大会は東金だ」といえるような特徴的なものがない。
- 交通の便が良くないので若者が住まないのではないか。
- 市民会議にも参加しているが、不便なところは「交通」だから若者が定着しないのではないか。
- JR が不便な問題で、千葉より東側は赤字経営のように思う。それであっても今住んでいる人が多少は不便でも「好きだから暮らしていく」という町にして欲しい。
- 今回の会議に出るに当たって、友達にSNSでアンケートした。JR東金線の本数を増やして欲しい。終電が早いと指摘された。(西口) 駅前は過疎化している。バスは高齢者に必要ではないか。
- 大学野球で全国大会に出た。東金の知名度は低かった。せっかくの機会だったのでもっとアピールできたんじゃないかと思っている。
- 親は高齢者。循環バスを使っているが本数が少ない。高齢者が増えて車に乗れない人も増えてくる。通学路の整備も必要。
- 飲食店は多いが特徴的な店がなく偏っている。タピオカなど流行の商品を扱う店がない。
- 交通事故が多い。治安にも不安を感じる。

その他

- 子育てについて、10年後に30歳を過ぎてからの出産について、どうなっているのか注目している。
- 少子化で少年野球のチームも減っている。地域のイベントなどを増やしていけたら良いと思う。

【東金市の目指すべき将来像】

- ◇若者が増えると高齢者も活力を取り戻すと思う。だから子育てを活性化させると良い。
- ◇最近、プロサッカーやプロレスをアリーナでやっている。そういう人たちが来てくれることをもっとアピールして行くべき。
- ◇インフラ整備が必要
- ◇「できること」「できないこと」「ちょっと頑張ればできること」を整理すると良い。
- ◇東金駅西口を活性化。一店舗でも外から入ってもらう。
- ◇乗合タクシーの利便性を高める。スマホ予約など。
- ◇西口活性化でLEDの提灯など飾り付けては。お金を使わなくても活気があるように見える。

- ◇出来ないこととして、交通の利便性の劇的な改善。ちょっと背伸びして出来ることとして、例えば、大学を使った「ユニバーシティ構想」。海外では大学がある地域ということで地域の価値を発信している。
- ◇観光で、家康の鷹狩りを大袈裟なくらい発信してイメージ作りしてはどうか。
- ◇豊かな自然は守りつつ、ショッピングモールも充実したらよい。子ども、若者、高齢者向けのサービスが充実すると良い。
- ◇学生の頃、母子保健を勉強した。その時、もう少しアピールしたほうが良いという意見があった。この街にしかないものをアピールしたら若い人が定着するのではないか。
- ◇介護について充実したら親たちも住みやすくなる。福祉の充実した街がよい。
- ◇若者が市内に留まるよう若者の働く場が必要。幼馴染で東京の大学に学んだ後で田舎へ帰って養蜂を始めた人がいる。市内は自然が多いので自然を生かして若者の起業を支える仕組み。若者が気付くところにそうした情報があるとよい。市の広報などは若者は見ない。
- ◇インスタなどSNSでアピールしていくことが必要。今の市のインスタのフォロワーは多くはない。
- ◇若者の娯楽が少ない。カラオケくらいしかない。サンピアに映画館があったころはよかった。
- ◇子育て、産休後に仕事に復帰し安い環境がほしい。おしゃれな公園もあるとよい。
- ◇自然が豊かなので、それに触れられる施設があるとよい。市外の人が立ち寄ってもらえるきっかけになるものがあるとよい。アクセスしやすいスポット。
- ◇スマホで情報を見ている人が多いのだから「情報」の見易さは大事。インスタなどもっと知ってもらえるようになったらよい。施策のPRも必要。
- ◇映画館、ボーリング場はなくなった。公園の遊具も減っているが、高齢化社会が来るのだから無料の循環バスなどがあるとよい。
- ◇自然が多く残っているが、子どもやお年寄りの集まれる場所は減っている。
- ◇桜まつりなどのイベントは良いと思う。自分は福岡地区に住んでいる。東金の街中はイベント等が充実しているが、福岡などではイベントや集まれる場所がない。若者がふれあえるイベントをしてあげたいと思う。サンピアも客が減っている。もっと明るくして欲しい
- ◇祭りは続けて欲しい。小さい子どもが楽しめる。正気地区に住んでいるが子どもが楽しめるものがあるとよい。
- ◇市外から人を集めるには大きなショッピングモールがあるとよい。